

日本キリスト教団 東金教会 (20)

2018年5月27日 聖霊降臨節第2主日礼拝

年度目標 《繋がれて生きる》

聖句 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。ヨハネ福音書15章5節

【礼拝式次第】

司奏受案名礼拝感謝祈禱	式案付内係	岡中深中藤	村山島田
前奏	三	中	村
讚美歌 14	一	一	同
使徒信条 566	〃	〃	〃
交読文 18	司・会	衆	衆
主の祈り 564	一	一	同
聖書 フィリピ書 3:1~3	司	会	者
祈禱	岡	村	同
新聖歌 38	一	一	同
み言葉の伝え	中村征一郎		
「主においてよろこびなさい」			
讚美歌 494	一	一	同
長老任職式			
献金			
礼拝感謝	朴		
〃 〃	三	三	枝
報告 541	岡	岡	村
頌栄	一	一	同
祝禱(派遣)	中村征一郎		
後奏 新聖歌 58	聖	歌	隊

【集会案内】

聖書研究祈禱会 5月30日(水)午後7時半~
 早天祈禱会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
 臨時長老会 本日礼拝後
 聖書輪読会 6月3日(日)9:50-10:10
 礼拝準備祈禱会 6月3日(日)10:25-10:30

【報告】

☆去る26日午後10時15分山本 兄が
 帰天されました。ご葬儀は29日午前8時
 半より中村・林両牧師司式の下、東雲閣別
 館にてとりおこなわれます。ご遺族の上に
 主のお慰めをお祈り致します。

☆5月29日(火)東京教区総会が富士見町教
 会で持たれます。お覚え下さい。

☆6月10日教会学校において「花の日」礼
 拝が持たれます。又、午後には緑海会を問
 安する予定です。ご一緒下さる方は宜しく
 お願い致します。

☆6月24日は「千葉支区の日」です。この
 日は第二献金をお捧げし、支区内の困難を
 覚えている教会の御用に役立てます。宜しく
 お願い致します。

☆6月25日(月)は伝道協議会です。今年は
 「教会が牧師を迎えること」がテーマです。
 掲示板に詳細があります。希望者は6月1
 0日まで中村姉に申出下さい。

☆7月16日(月・海の日)午前10時より
 メーヤー館において「東総分区分信徒の交わ
 り」を開催します。今年は終末の魂のケア
 について長らく終末ケアに携わった薬園台
 教会牧師田中 師が講師です。昨年九十
 九里教会で講演され、好評を博したもので
 す。是非ご参加下さい。詳しくは掲示板

【5月27日~6月2日の誕生者】

○澤本 姉 ○中里 姉 ○青木 兄
 ○青木 兄 ○鶴沢 兄 ○松本 兄
 ※おめでとうございます。主に繋がる枝々
 であることを覚え、皆で祈り合わせて参りま
 しょう。

【先週集会状況】

集 会 名	男	女	計	早天祈禱会		
				日	男	女
主日礼拝(5/20)	10	32	42	5/21	1	2
聖研祈禱会(5/23)	3	4	7	5/22	1	2
聖書輪読会(5/20)	2	4	6	5/23	1	2
教会学校(5/20)	8	9	17	5/24	1	2
				5/25	1	2

主日礼拝献金(5/20).....27,085円
 教会学校献金(5/20).....6,206円

【今日のメッセージ】

題 【主においてよろこびなさい】
 聖書 フィリピ書3:1~3
 1.「では、…」 「さらに…」

2. 主においてよろこぶ

3. 犬

【次週(6月3日)礼拝案内】

題 「とは言え、…」
 聖書 フィリピ書3:4~11
 交読文 19
 讚美歌 15番 168番 338番
 新聖歌 267番

【次週(6月3日)礼拝・聖餐式当番者】

御言葉の伝え... 中村 征一郎
 司式者... 森 川里木
 奏案内者... 鈴木 本上
 礼拝感謝祈禱... 岡 村部論
 c s お話者... 岡 稚園教
 会堂清掃者... 幼
 〃 〃 ... 小
 花看板係... 澤
 聖餐式配餐者... 土 屋 井 上
 聖餐式祈禱者... 藤 田 戸 波

【聖書から】
 「彼らがわたしたちの言葉で神の偉大
 な業を語っているのを聞こうとは。
 人々は皆驚き、とまどい、「いったい、
 これはどういうことなのか」と互いに
 言った。」
 使徒言行録二章十一〜十二節

過越祭、ペンテコステ、仮庵祭は三大祭り(レビ
 記二三章参照)でエルサレム神殿に上り、献げ物を
 するの法律に定められていたユダヤ人成人男性
 の義務でした。二千年前、遠出をすることは男
 危険と経済的な理由からして容易ではないはずの
 すら、エルサレムに集まっていた彼らには「信
 深い」と言ったのは言い過ぎではありませ
 せん。ところが信心深い彼らには「信
 ラヤ出身」というだけで、彼らに「信
 だいた兄弟に聖霊が臨んだこと、イ
 祭で騒がしい外と違つて注目されて
 来た

て体こよで主とたしとるさすにたけそびま
 語りとら自イ言とムとら限され。向ガ声の取つ
 りあるにっ自エわ地ば、これりて九かリを彼りて
 伝る感彼ら小スれのかあな一全ま十てヤのまし聖霊た
 え教会は再なり切工になが一章界がこにに師た。力安中
 一ましがこびり捨てままユダを、も当っ偉かよ失エ
 五しとたのた自約束わと受あでの時いな心宗て感ス
 月まうて子分たのたサるヤあなたありダ人をいの上っ昇
 二これと弟ていたのたのた降への証ア上しす。人出わ別りい
 〇からで子いたのたのた降への証ア上しす。人出わ別りい
 日かしとたのた自約束わと受あでの時いな心宗て感ス
 朴らもよて子分たのたサるヤあなたありダ人をいの上っ昇
 牧し。歩むにち成しりそまヤ々語とに上っ昇
 師の赦されとたのた降への証ア上しす。人出わ別りい
 教みれたがた挫り土、聖で知身しれさ、だよ
 一をのさ霊とまるで工霊すっ地たるれ外っ
 通共れに失す。まサ降い記で
 し同た望。

【礼拝心得】

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。
- ②入室したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
- ③遅れてきた者は静かに入室し、特に祈禱の時は入室を
 控え、その場で共に祈りを守る。
- ④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
- ⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。